

### Ⅲ 各課の事業執行方針と主要事業

---

## 畜産振興課

## I 事業執行方針

「とちぎ農業未来共創プラン」に基づき、畜産物の消費低迷や生産コストの上昇、特定家畜伝染病の発生などの課題に対応できる畜産経営の実現に向け、県産畜産物への理解醸成による消費拡大、耕畜連携による堆肥利用と飼料作物生産の拡大、生産性の高い畜産経営の推進による担い手確保、更には特定家畜伝染病の発生防止に取り組む。併せて、食肉流通安定化のため、(株)栃木県畜産公社の経営改善を図る。

### 1 県産畜産物に対する消費者理解の醸成による消費拡大

牛乳製品については「栃木県民牛乳消費拡大月間」を中心とした本県酪農や牛乳製品の魅力のPR、食肉については、「も〜っとMeatとちぎ」運動の展開とともに、観光分野と連携した県産牛肉の消費機会の創出やフェアの開催などによる消費喚起を関係団体と連携して実施し、消費者への県産畜産物に対する理解醸成を進め、消費拡大を図る。

### 2 耕畜連携による飼料作物の増産と堆肥の有効活用

飼料や肥料の価格高騰に対応するため、耕種農家と畜産農家双方のニーズに応じたマッチング支援により耕畜連携の取組を推進し、水田を利用した飼料作物の生産拡大や堆肥の広域流通による利用促進とともに、スマート農業機械を活用し効率的な飼料生産を担う組織を育成することで、飼料作物の増産と堆肥の有効活用を図る。

### 3 生産性の高い魅力ある畜産経営の実現

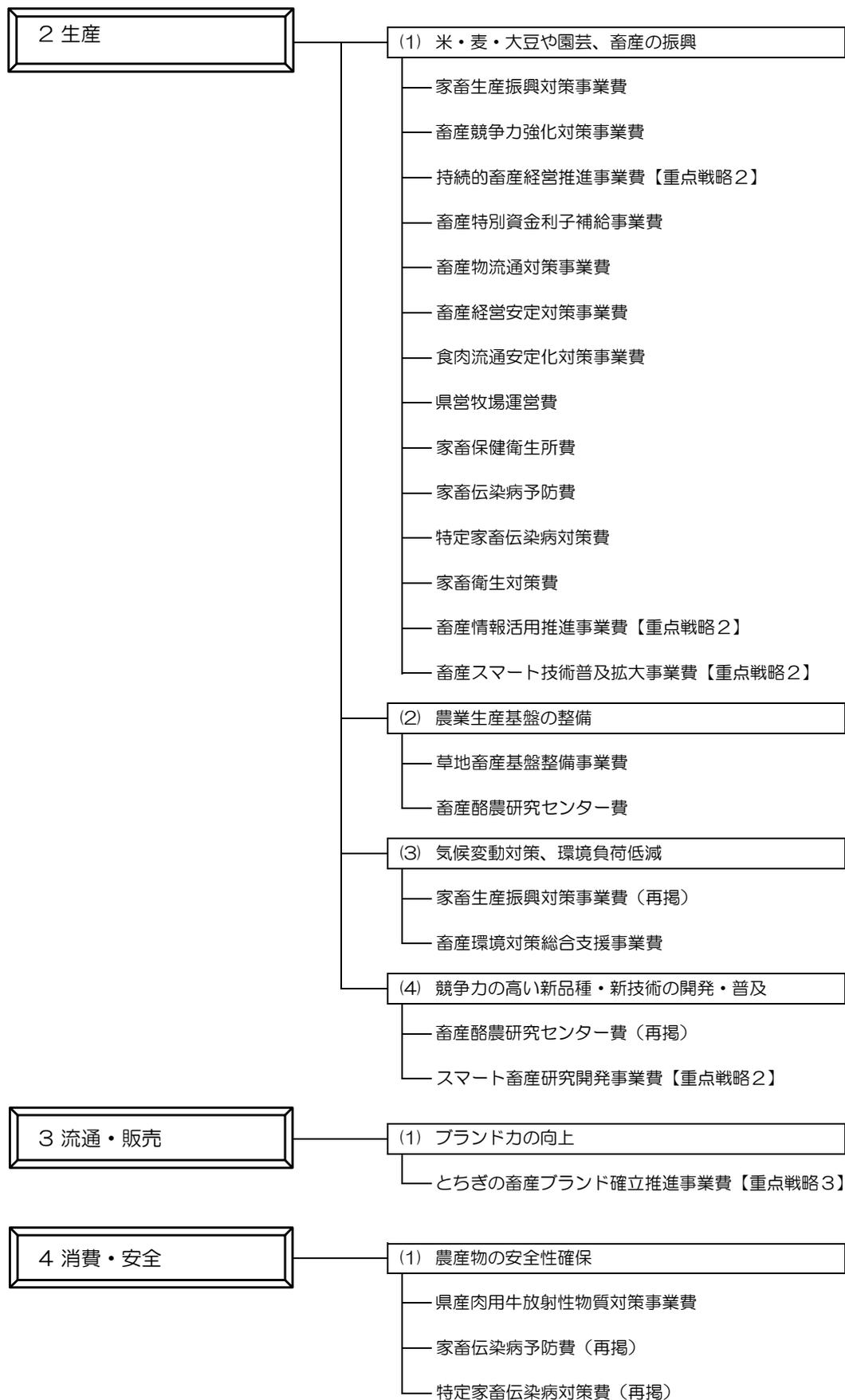
搾乳ロボット等のスマート農業機械の導入による効率化や省力化を推進するとともに、暑熱対策の強化や養豚におけるビッグデータの利活用により、生産性・収益性の高い魅力ある畜産経営の実現を図る。

### 4 特定家畜伝染病発生防止対策の強化

畜産農家における飼養衛生管理基準の遵守徹底を図り、豚熱や高病原性鳥インフルエンザなどの特定家畜伝染病の発生予防に努める。また、万が一の発生に備えた農場分割管理を推進するとともに、豚熱における選択的殺処分の導入に円滑に対応できる体制の整備を進めていく。

### 5 食肉流通の安定化の推進

とちぎ食肉センターが備える最新の設備と高度な衛生管理等の優位性を生かし、高品質な県産食肉の安定供給を図るとともに、豚熱の発生や電気料金の高騰等により大きな影響を受けている(株)栃木県畜産公社に対し、資金の貸付や金融機関・生産者団体等と連携した指導・助言により経営改善を図る。



### Ⅲ 主要事業の概要

畜産振興課  
(単位：千円)

【令和8(2026)年度当初予算】

事業名	事業の概要
<p>1 家畜生産振興対策事業費 [一部新規]</p> <p>予算額 29,027</p> <p>国庫 22,500</p> <p>特定 23</p> <p>一財 6,504</p>	<p>乳用牛等について、生産性の向上や経営基盤の強化を図るとともに、酪農の担い手確保に関する取組等を推進する。</p> <p>(1) 酪農等振興推進事業費 1,161</p> <p>① 養蜂振興推進事業費 23</p> <p>養蜂の現状や課題等の情報交換円滑化に要する経費</p> <p>② 家畜改良増殖推進事業費 1,138</p> <p>ア 家畜共進会開催支援事務費 550</p> <p>イ 家畜共進会事業費(補助) 588</p> <p>・事業主体：栃木県家畜商商業協同組合(第67回関東肉牛枝肉共進会) 栃木県酪農協会(第21回関東地区ホルスタイン共進会)</p> <p>・補助率：定額</p> <p>(2) 酪農担い手確保強化事業費 5,186</p> <p>① 酪農担い手確保推進事業費 186</p> <p>栃木県酪農担い手確保推進協議会の開催並びに新規参入者等の確保に向けた就農相談会への出展</p> <p>② 経営資源有効活用リフォーム支援事業費(補助)(再掲) 5,000</p> <p>・事業主体：認定新規就農者、施設移譲予定者等</p> <p>・補助対象：継承又は継承予定の経営資源の修繕</p> <p>・補助率：1/2(上限5,000千円)</p> <p>(3) 酪農振興総合対策推進事業費 415</p> <p>栃木県酪農振興対策会議、酪農振興対策に関する研修会の開催及び先進地調査の実施</p> <p>(4) 体外受精卵活用酪農肥育経営基盤強化事業費 2,265</p> <p>① 体外受精卵安定供給体制整備事業費(委託) 1,100</p> <p>酪農経営収益性向上を目的として県内における体外受精卵の安定供給体制を構築する。</p> <p>② 優良繁殖和牛導入促進事業費(委託) 1,165</p> <p>体外受精卵技術(OPU-IVF)を活用して県内の優良繁殖雌牛から『スーパー和牛』の後継牛を作出し、後継牛の受精卵を県内農家へ配付する。</p> <p>(5) 畜産暑熱対策支援事業費[新規](補助) 20,000</p> <p>・事業主体：農業団体等</p> <p>・補助対象：暑熱対策資材の導入</p> <p>・補助率：1/2</p>

事業名	事業の概要
<p>2 畜産競争力強化対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 500,000 〔国庫 500,000 特定 一財〕</p>	<p>畜産・酪農の収益力及び生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター協議会が行う畜舎の整備等に対して支援する。</p> <p>家畜生産基盤育成強化事業費（補助） ・事業主体：畜産クラスター協議会 ・補助対象：畜舎及び堆肥舎等の施設整備 ・実施予定数：1 協議会 ・補助率：1/2</p>
<p>3 持続的畜産経営推進事業費 [一部新規]</p> <p>予算額 18,390 〔国庫 18,390 特定 一財〕</p>	<p>自給飼料の増産や堆肥の有効活用等に向けた耕畜連携の取組を推進するとともに、畜産に起因する臭気の低減対策を支援する。</p> <p>(1) 耕畜連携推進総合対策事業費 17,990</p> <p>① とちぎの持続的畜産経営推進事業費 2,037 推進会議、研修会の開催、地域プロジェクトの実施等</p> <p>② 耕畜連携マッチング推進事業費 2,981 地域内でのマッチングを行う耕畜連携コーディネーターの配置等</p> <p>③ 耕畜連携推進機械導入支援事業費（補助） 7,250 ・事業主体：協議会等 ・補助対象：耕畜連携の推進に資する機械の導入 ・補助率：1/3</p> <p>④ 水田活用飼料生産支援事業費 [新規]（補助） 5,000 ・事業主体：飼料生産組織等 ・補助対象：水田における飼料作物生産拡大に資する機械の導入 ・補助率：1/3</p> <p>⑤ 堆肥流通モデル実証事業費 [新規] 722 地域検討会、研修会の開催、堆肥の成分分析等</p> <p>(2) 臭気低減対策モデル事業費（補助） 400 ・事業主体：協議会等 ・補助対象：臭気低減のための調査及び対策 ・補助率：1/2</p>
<p>4 畜産環境対策総合支援事業費 [継続]</p> <p>予算額 200,000 〔国庫 200,000 特定 一財〕</p>	<p>堆肥の流通拡大や環境負荷低減に向けて、高品質な家畜ふん堆肥の生産に要する堆肥化施設やペレット加工施設、高度な排水処理に要する施設の整備等を支援する。</p> <p>畜産環境対策総合支援事業費（補助） ・事業主体：協議会等 ・補助対象：堆肥の高品質化等に係る施設整備、機械導入、汚水処理施設整備等 ・補助率：1/2</p>

事業名	事業の概要
<p>5 畜産特別資金利子補給事業費 [継続]</p> <p>予算額 20 〔国庫 20 特定 一財〕</p>	<p>負債の償還が困難な畜産経営体に長期・低利の借換資金として融通された畜産特別資金に対して利子補給を行うことにより、経営の改善安定化及び後継者への経営継承の円滑化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：融資機関</li> <li>・利子補給対象：畜産経営維持緊急支援資金(知事特認のみ)</li> <li>・実施予定数：1件</li> <li>・融資残高：13,750千円</li> <li>・利子補給率：0.14%</li> </ul> <p>《令和8年度新規融資枠(知事特認のみ)》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大家畜特別支援資金 2億円</li> <li>・養豚特別支援資金 1億円</li> </ul>
<p>6 畜産物流通対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 2,532 〔国庫 2,061 特定 294 一財 177〕</p>	<p>需給動向等に対応した畜産物の円滑な流通を推進するため、生産者や団体等に対する生産状況調査や指導等を行う。</p> <p>(1) 肉豚出荷動向調査事業費 50 種豚の改良を進めるための連携体制として発足した国産純粋種豚改良協議会の年会費</p> <p>(2) 加工原料乳流通調整指導事業費 294 加工原料乳生産者補給金交付事務の円滑な実施に必要な指導</p> <p>(3) 家畜個体識別システム円滑化事業費(委託) 127 牛の個別情報の提供に必要な耳標の管理及び調整</p> <p>(4) 畜産GAP拡大加速化推進事業費 2,061</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生産現場におけるGAP研修会開催 166</li> <li>② 畜産GAP指導員養成研修会開催 495</li> <li>③ 畜産農家等のGAP認証取得への支援(補助) 1,400 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：畜産農家、農業協同組合等</li> <li>・補助対象：畜産GAP認証取得に係る経費に対する助成</li> <li>・補助率：定額</li> </ul> </li> </ul>
<p>7 畜産経営安定対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 1,056 〔国庫 特定 1,056 一財〕</p>	<p>畜産経営安定対策を目的とした肉用子牛生産者補給金制度等の運用に係る助言・指導等を行う。</p>

事業名	事業の概要
<p>8 とちぎの畜産ブランド確立推進事業費 [継続]</p> <p>予算額 8,831</p> <p>〔国庫 特定 一財 8,831〕</p>	<p>畜産農家の経営の安定化を図るため、県産牛乳・乳製品及び県産牛肉の認知度向上及び消費拡大に向けた取組を支援する。</p> <p>(1) とちぎの畜産物消費拡大支援事業費 7,331</p> <p>① 消費者需要に対応した牛肉の生産に向けた研究会の設置</p> <p>② 県産畜産物の消費拡大やブランド強化に向けた取組を支援 (補助)</p> <p>・事業主体：栃木県牛乳普及協会 (一社)とちぎ農産物マーケティング協会</p> <p>・補助対象：県産牛乳・乳製品及びとちぎ和牛の魅力発信や消費拡大を図る取組</p> <p>・補助率：1/2</p> <p>(2) 県産牛肉消費拡大推進事業費 (補助) 1,500</p> <p>・事業主体：農業団体等</p> <p>・補助対象：観光分野と連携した県産牛肉の消費拡大を図る取組</p> <p>・補助率：1/2</p>
<p>9 食肉流通安定化対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 100,000</p> <p>〔国庫 特定 一財 100,000〕</p>	<p>県内の食肉流通の安定化を図るため、(株)栃木県畜産公社の経営改善に向けて、資金の貸付を行う。</p> <p>食肉流通安定化資金貸付金</p> <p>・貸付期間：5年間</p> <p>・利子：無利子</p>
<p>10 草地畜産基盤整備事業費 [継続]</p> <p>予算額 472,775</p> <p>〔国庫 特定 県債 一財 100,000〕</p>	<p>飼料自給率の向上及び畜産主産地の形成を図るため、草地の造成整備やそれに関連した畜舎・堆肥化施設の整備のほか、老朽化した堆肥センターの改修等を支援する。</p> <p>(1) 畜産担い手育成総合整備事業費 (補助) 382,475</p> <p>・事業主体：(公財)栃木県農業振興公社</p> <p>・実施地区：2地区</p> <p>・事業内容：草地や飼料畑の造成、畜舎や堆肥舎等の整備 (栃木芳賀、栃木那須)</p> <p>・補助率：1/2～3/4</p> <p>(2) 畜産環境総合整備事業費 (補助) 90,300</p> <p>・事業主体：(公財)栃木県農業振興公社</p> <p>・実施地区：1地区</p> <p>・事業内容：老朽化した堆肥センターの機能保全対策工事(茂木)</p> <p>・補助率：1/2</p>

事業名	事業の概要
<p>11 県営牧場運営費 [継続]</p> <p>予算額 9,272 〔国庫 58 特定 9,214 一財〕</p>	<p>県営牧場の効率的な運用を図るとともに、県内公共牧場の機能改善を支援する。</p> <p>(1) 管理業務委託費 (委託) 7,110 ・施設名称：栃木県土上平放牧場 ・指定管理者：酪農とちぎ農業協同組合</p> <p>(2) 県事務費 1,162</p> <p>(3) 公共牧場ステップアップ事業費 1,000 県内公共牧場の機能改善支援 (補助) ・事業主体：公共牧場管理主体 (市町、農協等) ・補助対象：機能改善対策費、対策の検討に要する専門家の招聘等 ・補助率：1/2</p>
<p>12 家畜保健衛生所費 [継続]</p> <p>予算額 68,917 〔国庫 11,585 特定 57,332 一財〕</p>	<p>家畜の衛生管理及び防疫対策の拠点である県央・県南・県北の3家畜保健衛生所を適切に管理運営する。</p> <p>(1) 家畜保健衛生所費 63,360 検査業務、事業運営、庁舎管理</p> <p>(2) 家畜保健衛生所施設整備費 3,057</p> <p>(3) 獣医師養成確保修学資金給付事業費 2,500 本県の獣医師職を志す獣医学生への修学資金の給付</p>
<p>13 家畜伝染病予防費 [継続]</p> <p>予算額 124,985 〔国庫 52,859 特定 39,368 一財 32,758〕</p>	<p>伝染病の発生予防及びまん延防止を図ることにより、家畜の損耗を防止する。</p> <p>(1) 家畜伝染病予防事業費 124,828 家畜保健衛生所における各種検査</p> <p>(2) 家畜疾病経営維持資金金融通促進費 (補助) 157</p>
<p>14 特定家畜伝染病対策費 [継続]</p> <p>予算額 573,126 〔国庫 469,795 特定 69,556 一財 33,775〕</p>	<p>特定家畜伝染病の発生予防及び発生時の適切な対応を図ることにより、家畜の損耗を防止する。</p> <p>(1) 特定家畜伝染病対策施設等運営費 16,643 防疫資材の備蓄・管理を行うための施設の管理運営</p>

事業名	事業の概要
	<p>(2) 特定家畜伝染病侵入防止対策事業費 (補助) 80,000            ・事業主体：生産者団体等            ・補助対象：野生動物侵入防止壁、消毒用機器等の整備            ・補助率：1/2</p> <p>(3) 家畜生産農場分割推進モデル事業費 (補助) 300,000            ・事業主体：生産者団体等            ・補助対象：更衣室、車両消毒設備、農場境界柵等            ・補助率：1/2</p> <p>(4) 高病原性鳥インフルエンザ対策費 3,040            鳥インフルエンザ等の発生予防及び発生時のまん延防止対策</p> <p>(5) 豚熱等防疫対策事業費 173,443            ① 豚熱ワクチン接種事業費 122,982            飼養豚に対するワクチン接種、検査等            ② 野生イノシシ検査体制強化事業費 40,311            ア 捕獲登録者防疫啓発事業費 4,780            捕獲登録者に対する資材の配布の実施            イ 豚熱等検査事業費 35,531            捕獲イノシシ及び死亡イノシシに係るモニタリング検査            ③ 豚熱防疫作業支援事業費 1,450            ア 発生都道府県への県職員派遣 1,000            イ フォークリフト運転技能講習 450            ④ 飼養衛生管理対策強化事業費 (補助) 2,500            飼養衛生管理対策強化に向けた臭気等の調査、検討会、効果判定等の実施に対する助成            ⑤ 地下水モニタリング検査事業費 4,200            発生農場周辺の環境調査            ⑥ 野生イノシシにおけるアフリカ豚熱防疫演習事業費 2,000</p>
<p>15 家畜衛生対策費            [継続]</p> <p>予算額 5,576            [ 国庫 2,788 ]            [ 特定 2,788 ]            [ 一財 ]</p>	<p>衛生管理指導等により安全な畜産物生産体制の普及を推進するとともに、家畜伝染病に対する危機管理体制を整備する。</p> <p>(1) 精度管理事業費 3,826            試験及び検査の信頼性を確保する精度管理</p> <p>(2) 監視体制整備強化事業費 742            家畜衛生関連情報の収集、農家への提供</p> <p>(3) 家畜伝染性疾病発生予防事業費 117            飼養衛生管理基準の啓発及び指導</p>

事業名	事業の概要
	<p>(4) 畜産物安全性向上対策事業費 69 畜産農場に対する衛生管理指導及び農場HACCPの普及啓発</p> <p>(5) 飼養衛生管理者養成支援事業費（補助） 822 飼養衛生管理基準の取組強化に向けた養鶏農家等に対する講習会実施</p>
<p>16 畜産情報活用推進事業費 [継続]</p> <p>予算額 1,803 〔 国庫  特定  一財 1,803 〕</p>	<p>県産食肉の品質及び生産性の向上を図るため、とちぎ食肉センター等が保有するデータを集約・分析した農場カルテにより、家畜保健衛生所や畜産酪農研究センターが行う飼養管理改善の指導強化を行う。</p> <p>(1) 研修会開催費 139 畜産情報の活用に向けた研修会等の開催</p> <p>(2) 農場カルテ運用費 1,664</p>
<p>17 畜産酪農研究センター費 [継続]</p> <p>予算額 196,640 〔 国庫  特定 154,754  一財 41,886 〕</p>	<p>飼料作物の生産から、家畜(乳牛、肉牛、養豚)の飼養管理、生産された畜産物の評価・加工、家畜排せつ物の処理までの総合的な試験研究及び調査を行う。</p> <p>(1) 畜産酪農研究センター研究費 181,728</p> <p>(2) バイオガスプラント実証試験事業費（委託） 2,587 試験研究の実証施設であるバイオガスプラントの保守管理</p> <p>(3) 畜産酪農研究センター運営費 12,325</p>
<p>18 スマート畜産研究開発事業費 [継続]</p> <p>予算額 5,000 〔 国庫  特定 2,500  一財 2,500 〕</p>	<p>経験が必要な分娩前後の乳用牛の飼養管理について、カメラにより牛のコンディションを判定するシステムを開発する。</p> <p>スマート畜産研究開発事業費（一部委託）</p>

事業名	事業の概要
<p>19 畜産スマート技術普及拡大事業費 [新規]</p> <p>予算額 3,095</p> <p>〔 国庫 1,547 〕 〔 特定 1,548 〕 〔 一財 〕</p>	<p>畜産のスマート農業機械に関する協議会を設置し研修会等を行うことで、スマート農業機械の導入を促進させる。また、農地の集約化等を支援することで、スマート農業機械を活用した効率的な飼料生産を担う組織を育成する。</p> <p>(1) 畜産スマートテック拡大推進事業費 (一部委託) 1,095 新たに設置する協議会で研修会等を実施することにより、畜産農家におけるスマート農業機械の導入を促進する。</p> <p>(2) 次世代飼料生産スマート技術活用支援事業費 (補助) 2,000 ・事業主体：飼料生産組織等 ・補助対象：農地集約やスマート農業機械の試験導入等 ・実施地区：4地区 ・補助率：1/2</p>
<p>20 県産肉用牛放射性物質対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 6,784</p> <p>〔 国庫 〕 〔 特定 〕 〔 一財 6,784 〕</p>	<p>県産牛肉の安全性確認のための抽出検査を実施する。</p>